

にこにこハウス医療福祉センター入所ご利用の皆様
新型コロナウイルス（COVID-19）の感染対応について～第16報～

2020年12月4日

施設長 河崎洋子

いつも当センターの運営にご協力ありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症の第3波に施設内もヒヤヒヤの毎日です。近畿地区の重症児者施設では、8月に和歌山と大阪、10月に大阪、11月に大阪と兵庫の5施設で施設職員の発症がありました。そのうち2施設では利用者も数名発症したようですが、3施設では利用者へ感染が拡大する事なく収束しています。施設内の感染対策を徹底すれば集団感染には至らないと信じて、職員一同施設内での感染対策の徹底に加えて、プライベートでも会食の制限等の対策を徹底して望んでいます。

1、面会について

コロナ禍が長引き、ストレスを抱える人が増加している中で、まだまだwithコロナが続く事が予想されます。効率の悪い制限を掛けたくないと考えていますので、面会については行政からの指示がない間は現在の月2回、1回15分で継続の予定です。面会に来られるご家族は、感染対策の徹底のご協力をよろしくお願いいたします。

2、プレハブ棟設置について

入所利用者の新型コロナウイルス感染症発症時や在宅重症児者の濃厚接触者の受け入れ時には、施設内クラスター発生予防の観点より陰圧個室管理が望ましいと考えています。現在当センターで簡易陰圧テントを整備しましたが、陰圧個室はありません。陰圧個室4床のプレハブ棟の設置を検討しており、兵庫県の協力のもと2月末竣工を目指して工事を進める事になりました。本館北側裏（スマイル側）の駐車スペースに設置予定で、12月7日より工事が開始になります。

3、敷地内駐車スペースについて

本館裏の駐車スペースにプレハブ棟を設置するため、施設敷地内の駐車スペースが不足します。一部簡易の駐車スペースを確保しますので、敷地内が手狭になりますがご協力よろしくお願いいたします。